

CVP&VVB Java、Tomcat、およびInformixのデフォルトバージョンとアップグレード手順

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[CVP](#)

[CVPプロセスとその目的](#)

[JAVA](#)

[Tomcat](#)

[Informixダイナミックサーバ](#)

[CVPデフォルトバージョン](#)

[アップグレードのガイドライン](#)

[JAVA](#)

[Tomcat](#)

[Informixダイナミックサーバ](#)

[VVB](#)

[プロセスとその目的](#)

[VVBのデフォルトバージョン](#)

[アップグレードのガイドライン](#)

はじめに

このドキュメントでは、CVPおよびVVB用にサポートされているJava、Tomcat、およびInformixのバージョンについて説明し、適切なアップグレード手順の参照先も示します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Customer Voice Portal (CVP)
- Virtualized Voice Browser (VVB)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

- CVP 11.5(1)、11.6(1)、12.0(1)、12.5(1)、12.6(1)、12.6(2)
- VVB 11.6(1)、12.0(1)、12.5(1)、12.5(1) SU、12.6(1)、12.6(2)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

CVP

CVPプロセスとその目的

- JAVA

CVPアプリケーションは、主にCall Server、Voice Extensible Markup Language(VXML)Server、WebServices Manager、またはOPSConsole ServerなどのJavaベースのアプリケーションであり、実行にはJava Runtime Environment(JRE)が必要です。

JREの機能破損は、コールサービス、スタンドアロンVXMLサーバサービス、またはオペレーションコンソールサービスに影響を与える可能性があります。

Javaの設定ミスは、サービスが稼働しているにもかかわらず、セキュリティ関連の問題を引き起こす可能性があります。

- Tomcat

Tomcatの次のインスタンスはCVPサーバで実行され、導入のタイプによって異なります。

- CallServerのC:\Cisco\CVP\CallServer\TomcatでホストされるCisco CVP CallServer。
- VXML Server上のC:\Cisco\CVP\VXMLServer\TomcatによってホストされるCisco CVP VXMLServer。
- Reporting ServerのC:\Cisco\CVP\CallServer\TomcatでホストされるCisco CVP CallServer。
- C:\Cisco\CVP\wsm\Server\TomcatがすべてのCVPサーバでホストするCisco CVP WebservicesManager。
- Operations ConsoleサーバのC:\Cisco\CVP\OPSConsoleServer\TomcatでホストされるCisco CVP OPSConsoleServer。

- Informixダイナミックサーバ

これは、すべてのレポートデータ（つまり、VXMLとコールデータ）を保存するためにCVP Reporting Serverによって使用されるデータベースです。


CVPデフォルトバージョン

バージョン	製品	デフォルトバージョン	注釈
11.5(1)	Java(JRE)	1.7.0_67-b01	
	Tomcat	8.0.33	
	Informix	Informixダイナミックサーバ12.10.FC3	
11.6(1)	Java(JRE)	1.7.0_121-b31	
	Tomcat	8.0.33	
	Informix	Informixダイナミックサーバ12.10.FC3	
12.0(1)	Java(JRE)	1.8.0_172-b11	
	Tomcat	9.0.8	
	Informix	Informixダイナミックサーバ12.10.FC3	
12.5(1)	Java(JRE)	1.8.0-332-b09	最新のES用。
	Tomcat	9.0.21	最新のES用。
	Informix	Informixダイナミックサーバ14.10 FC1	これは12.5(1)または12.5(1a)ベースバージョンです 12.5(1b)が使用されている場合、informixのバージョンは14.10 FC8です。


12.6(1)	Java(JRE)	1.8.0.332	最新のES用。
	Tomcat	9.0.43	最新のES用。
	Informix	Informixダイナミック サーバ14.10 FC8	12.5(b)がベース FCSバージョンと して使用され、次 に12.6(1)にアップ グレードされた場 合
12.6(2)	Java(JRE)	1.8.0.392	最新のES用。
	Tomcat	9.0.83	最新のES用。
	Informix	Informixダイナミック サーバ14.10 FC8	12.5(b)がベース FCSバージョンと して使用され、次 に12.6(1)にアップ グレードされた場 合


アップグレードのガイドライン


JAVA

 注意：メジャーアップグレード(1.8 -> 1.9)はサポートされていません。

マイナーアップグレード(1.8.172 -> 1.8.192)がサポートされています。この手順については [ここ](#)を参照してください。


 注:Javaマイナーバージョンをアップグレードする前に、適切なテストを実行する責任を十分に負う必要があります。新しいJavaバージョンでCVPの依存コンポーネントが廃止されたかどうかを確認するには、Javaリリースノートを参照してください。例：セキュリティに使用される暗号またはアルゴリズムが廃止された場合。

 注意：JREのアップデート後に、次の3つのファイルをC:\Cisco\CVP\jre\bin\clientからC:\Cisco\CVP\jre\bin\serverフォルダにコピーします。

 クラス.jsa
JVM.DLL
xusage.txt


JREの更新後にクライアントフォルダが表示されます。この3つのファイルをサーバフォルダに移動して、VXMLサービスを開始できるようにする必要があります。

Tomcat

 注意：メジャーアップグレード（8.0 -> 8.5または9.0）はサポートされていません。

マイナーアップグレード（つまり8.0.24 -> 8.0.33）がサポートされています。手順については、[ここ](#)を参照してください。

Informixダイナミックサーバ

 注意：Informixのメジャーおよびマイナーアップグレードは現在サポートされていません。

Informixの脆弱性が発生している場合は、Cisco TACにお問い合わせください。

VVB

プロセスとその目的

- Java:Virtualized Voice Browser(VVB)エンジンはJRE上で動作します。
- Tomcat:VVBの実行に必要なWebサービスをホストします。
- Informix:内部DBに使用されます。

VVBのデフォルトバージョン

バージョン	製品	デフォルトバージョン
11.6(1)	Java(JRE)	1.7.0_131-b12
	Tomcat	7.0.72
	Informix	12.10.UC7X3
12.0(1)	Java(JRE)	JDK 1.7.0_181を開きま す

	Tomcat	7.0.85
	Informix	12.10.UC9W1
12.5(1)	Java(JRE)	1.7.0_231
	Tomcat	7.0.94
	Informix	12.10.UC9W1X3
12.5(1) SU	Java(JRE)	1.8.0_262
	Tomcat	9.0.37
	Informix	12.10.UC9W1X3
12.6(1)	Java(JRE)	1.8.0_262
	Tomcat	9.0.37
	Informix	12.10.UC9W1X3
12.6(2)	Java(JRE)	1.8.0_262
	Tomcat	9.0.56
	Informix	12.10.UC9W1X3

アップグレードのガイドライン

VVBは、手動による方法や、ES/ET java/tomcat/informixアップグレードを介した方法をサポートしていません。リリースサイクルを通じてのみ対応できます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。